

7 / 19 (金) の発表

報道発表資料の配付日時 7月19日(金) 14時00分

発表項目 (行事名)	第25回参議院議員通常選挙の投票日を迎えるに当たっての留萌支所長談話の発表について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和元年(2019年)7月21日に投票日を迎える第25回参議院議員通常選挙に当たって、北海道選挙管理委員会事務局留萌支所長の談話を、別添のとおり発表します。</p> <p>【配付資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第25回参議院議員通常選挙の投票日を迎えるに当たって 		
参考			
報道(取材)に 当たって のお願い	<p>○広く道民の皆さんに周知され、また週末に投票に行かれる方に向けて効果的な啓発となるよう、投票日(7月21日)までの報道をお願いします。 なお、投票日の報道も差し支えありませんが、談話中の日付の部分を適宜読み替えて使用願います。</p>		
他のクラブ との関係	<p>同時配付 同時レク</p>		
担当 (連絡先)	<p>北海道選挙管理委員会事務局留萌支所 主幹 小倉 (北海道留萌振興局地域創生部地域政策課市町村係) TEL: ダイヤルイン 0164-42-8008</p>		

第25回参議院議員通常選挙の投票日を迎えるに当たって

(北海道選挙管理委員会事務局留萌支所長コメント)

7月21日(日)は、第25回参議院議員通常選挙の投票日です。

有権者の皆様は、テレビ・ラジオによる政見放送や選挙公報、さらにはインターネットなどを通して、候補者や政党等の政策に接してこられたことと思います。

投票参加は、この国の主権者として、政治に自らの意思を反映できる貴重な機会です。

今回の選挙は、令和という新しい元号のもとで、新たな時代を託すべき私たちの代表を選ぶための選挙でもあります。皆様一人ひとりがこれからの日本のあり方を考え、大切な一票を積極的に投じられることを切に願います。

令和元年(2019年)7月19日

北海道選挙管理委員会事務局留萌支所長 野村 聡

【お願い】

※ 広く道民の皆さんに投票日等が周知されるよう、投票日(7月21日)までに報道いただきますようお願いいたします。

7 / 29 (月) の (行事) ・ 発表

報道発表資料の配付日時 7月22日 (月) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和元年春の叙勲に係る勲章伝達式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和元年春の叙勲に係る勲章伝達式を執り行います。</p> <p>賞 賜 瑞宝単光章【統計調査功労】</p> <p>日 時 令和元年7月29日 (月) 10時00分～</p> <p>場 所 苫前町役場 2階 町長室</p> <p>受賞者 元各種統計調査員 池田 功 苫前町在住</p> <p>伝達者 北海道留萌振興局副局長 沖野 洋</p>		
参 考			
報道 (取材) に当たって のお願い	統計業務推進のため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付 (場所)	同時レク	
担 当 (連絡先)	留萌振興局地域創生部地域政策課 主 幹 : 小倉 敦 担当者 : 斉藤 清子 TEL ダイヤルイン 0164-42-8427 内線 2171		

7 / 29 (月) の 行 事

報道発表資料の配付日時 7月22日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度少年の主張留萌地区大会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p style="text-align: center;">令和元年度少年の主張留萌地区大会を開催しますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○日 時：7月29日(月) 14:00から15:40まで</p> <p>○場 所：留萌合同庁舎 2階講堂(留萌市住之江町2丁目1-2)</p> <p>○概 要：留萌管内8市町村の中学生8名が、社会や世界に向けての意見、未来への希望や報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言などをテーマに主張します。 (詳細は別紙開催要領のとおり)</p> <p>・参 考：最優秀者1名が留萌地区代表として、9月5日(木)に札幌の道民活動センター(かでる2・7)で開催される全道大会に出場します。</p>		
参 考	<p>○令和元年度少年の主張留萌地区大会開催要領(別添)</p> <p>○令和元年度少年の主張留萌地区大会主張発表者一覧(別添)</p> <p>○直近の全道大会入賞者 平成24年度 優秀賞 遠別町立遠別中学校 3年 丸山 美月</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	○できるだけ多くの方に「少年の主張」を聞いていただけるよう、事前の報道についてもよろしく申し上げます。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担 当 (連絡先)	留萌振興局保健環境部環境生活課(課長:遠藤、担当者:山田) TEL ダイヤルイン 0164-42-8430 <div style="text-align: right;">内線 2964</div>		

令和元年度少年の主張留萌地区大会開催要領

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会において、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

2 主催

北海道留萌振興局

3 対象

留萌振興局管内の中学生

4 名称

令和元年度少年の主張留萌地区大会

5 実施要領

留萌振興局管内の中学生を対象に意見主張の場を設定する。

(1) 実施方法

大会形式により実施する。

(2) 募集

- ・ 教育局の協力を得て、管内市町村教育委員会等を通じて、各中学校に対し、周知を図る。
- ・ 各市町村単位、各学校単位で実施している主張大会、弁論大会等と連携した募集の他、自由公募などにより募集する。
- ・ 広報媒体を利用した募集に努める。

(3) 発表内容

- ・ 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- ・ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ・ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

上記のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

※ 商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする。

※ パフォーマンスや小道具の使用を取り入れてもよい。

(4) 発表時間

5分程度 ※学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」までで、4分30秒～5分30秒（400字詰原稿用紙4枚程度）

(5) 審査

- ・ 関係機関等に、選考に係る審査員の推薦を依頼する。
- ・ 審査により、順位付けし、最優秀者1名及び優秀者2名を決定する。

(6) 審査基準

ア 論旨

- ・ 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。(中学生らしさ)
- ・ 新しい情報や視点があるか。
- ・ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ・ 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ・ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

イ 論調

- ・ 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・ 説得力ある話し方であったか。
- ・ 話し振りに熱意と迫力があるか。

(7) 実施月日

令和元年7月29日

(8) 表彰

最優秀者1名及び優秀者2名及び優良者5名に対して賞状を授与する。

最優秀者1名、優秀者2名に対して記念品を授与する。

(9) 推薦

最優秀者を全道大会出場者として、環境生活部に推薦する。

なお、最優秀者が全道大会に出席できない場合は、順位に基づき優秀者等から上位者1名を推薦する。

6 その他

- ・ 主張発表者の原稿は400字詰原稿用紙(A4)縦書きで、本人自筆による原本(障害等による場合はワープロ可)とする。

※全道大会出場者については、A4サイズ以外の原稿では出場できません。異なるサイズの場合は、A4サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご注意ください。

- ・ 応募作品は、未発表のものに限る。
- ・ 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。
- ・ 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

4 行 目	3 行 目	2 行 目	1 行 目
	作	北 海 道	タ イ ト ル
	文		
		氏	学 校
		名	学 年

令和元年度 少年の主張留萌地区大会 主張発表者一覧

発表順	氏 名	学 校 名	学年	主 張 題
1	ささき ゆずき 佐々木 柚 貴	羽幌町立 羽幌中学校	2年	たった一言
2	たなか ぎんが 田 中 銀 河	留萌市立 港南中学校	3年	少子高齢化と留萌
3	さとう まいな 佐 藤 苺 那	小平町立 小平中学校	2年	気持ちを伝える 大切さ
4	おだ 織 田 もも	初山別村立 初山別中学校	3年	大切な人
5	とまり さら 泊 咲 蘭	天塩町立 天塩中学校	2年	正義とは
6	さいとう なつか 斉 藤 夏 華	苫前町立 古丹別中学校	2年	なりたい自分に なるために
7	ほう せいる 坊 星 桜	遠別町立 遠別中学校	3年	たった一つの出会いから
8	みくに ふうか 三 國 楓 華	増毛町立 増毛中学校	3年	なってみせる！

7 / 24 (水) の行事

報道発表資料の配付日時 7月22日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	T F T (TABLE FOR TWO) 6周年特別メニューの 発表会について		
記者レクチャー のお知らせ		発表者	
概要	<p>留萌振興局では、平成25年8月1日からT F T (TABLE FOR TWO) の取組に参加しており、毎週木曜日には、留萌合同庁舎のキッチンRuRuで寄付金付きヘルシーメニューが提供されていますが、この度、6周年を記念して8月1日(木)にT F T特別メニューが提供されます。</p> <p>本取組を広く周知いただき、たくさんの地域の皆様にもお越しいただきたいことから、次のとおり報道関係者の皆様に当該メニューを事前公開いたしますので、お知らせいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 公開日時 令和元年7月24日(水) 午後3時30分～</p> <p>2 公開場所 留萌合同庁舎4階食堂(キッチンRuRu)</p> <p>3 これまでの寄付等の状況 平成25年度から平成30年度までの合計 喫食数: 10,901 寄付金額: 208,308円 ※ 寄付金額は、寄付のみの方の金額を含みます。</p>		
参考	<p>T F T (TABLE FOR TWO) とは、NPO法人TABLE FOR TWO Internationalが2007年に始めた日本発の「食」を通じた社会貢献運動であり、先進国の参加者がヘルシーメニューを購入することで摂取カロリーを抑えるとともに、その抑えたカロリー分を栄養豊富な給食として開発途上国の子どもたちに届けることにより、「先進国の肥満や生活習慣病」と「開発途上国の飢餓」の解消に同時に取り組む活動です。</p> <p><TABLE FOR TWO 公式サイト> http://jp.tablefor2.org/index.html</p>		
報道(取材)に 当たって のお願い	<p><u>「TABLE FOR TWO」メニューの導入は道内自治体として初の取組です。</u> この取組を広く周知したいことから、積極的な取材及び報道についてお願いいたします。</p>		
他のクラブ との関係	<p>同時配付 同時レク</p>		
担当 (連絡先)	<p>留萌振興局地域創生部地域政策課(担当者: 山中、沼田) 電話: 0164-42-8421 内線: 2187</p>		

7 / 23 (火) の発表

報道発表資料の配付日時 7月23日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度普通交付税(市町村分)の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	別添「令和元年度普通交付税(市町村分)の決定について」を参照してください。		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	北海道留萌振興局地域創生部地域政策課 主幹 小倉 TEL 0164-42-8422 (ダイヤルイン) (内線: 2151)
-------------	---

令和元年度 普通交付税(市町村分)の決定について

令和元年7月23日(火)
留萌振興局地域創生部
地域政策課市町村係

令和元年度の普通交付税が本日(7月23日)決定されました。その概要は次のとおりです。

1 交付決定額

(単位:千円、%)

区分	令和元年度 A	平成30年度 B	増減額 C=A-B	増減率		
				C/B×100	臨財債含み	
留萌市	4,527,384	4,442,884	84,500	1.9	0.2	
町村	増毛町	2,213,221	2,229,272	▲ 16,051	▲ 0.7	▲ 1.9
	小平町	2,109,074	2,104,556	4,518	0.2	▲ 0.9
	苫前町	2,115,482	2,064,242	51,240	2.5	1.3
	羽幌町	2,801,041	2,788,730	12,311	0.4	▲ 0.9
	初山別村	1,241,763	1,260,516	▲ 18,753	▲ 1.5	▲ 2.6
	遠別町	2,109,464	2,062,290	47,174	2.3	1.1
	天塩町	2,320,743	2,323,692	▲ 2,949	▲ 0.1	▲ 1.3
	計	14,910,788	14,833,298	77,490	0.5	▲ 0.7
留萌管内計	19,438,172	19,276,182	161,990	0.8	▲ 0.5	
全道	742,580,642	723,628,446	18,952,196	2.6	▲ 0.2	
大都市	107,777,667	99,754,383	8,023,284	8.0	▲ 0.4	
中核市	62,552,369	61,608,496	943,873	1.5	▲ 1.2	
都市	225,024,529	219,451,136	5,573,393	2.5	0.2	
町村	347,226,077	342,814,431	4,411,646	1.3	▲ 0.2	

※臨財債含み:臨時財政対策債発行可能額を含んだ増減率。(臨時財政対策債発行可能額は別紙1のとおり。)

2 主な算定結果の特徴

(1) 児童虐待防止対策の強化

「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」に基づき、児童虐待防止対策の強化を図るための費用を増額した。

(2) 森林整備等経費の増額

地方財政計画の「重点課題対応分」に基づき計上された、森林環境譲与税を財源として実施する森林整備等の経費を増額した。

(3) 基準財政収入額の増額

市町村民税等の地方税等収入が増加したことにより基準財政収入額が増額した。

3 留萌管内市町村の特徴

管内の普通交付税決定額は平成30年度と比べて、基準財政需要額「その他の教育費」、「社会福祉費」等の増による増額要因はあるが、普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を合算すると実質的な交付税の額は減額となっている団体が多い。

主な増減費目は別紙2のとおり。

令和元年度 普通交付税及心臨時財政対策債発行可能額

(単位：千円、%)

	普通交付税				臨時財政対策債発行可能額				合 計			
	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
留萌市	4,527,384	4,442,884	84,500	1.9	256,090	331,751	▲ 75,661	▲ 22.8	4,783,474	4,774,635	8,839	0.2
増毛町	2,213,221	2,229,272	▲ 16,051	▲ 0.7	75,950	104,084	▲ 28,134	▲ 27.0	2,289,171	2,333,356	▲ 44,185	▲ 1.9
小平町	2,109,074	2,104,556	4,518	0.2	70,143	95,421	▲ 25,278	▲ 26.5	2,179,217	2,199,977	▲ 20,760	▲ 0.9
苫前町	2,115,482	2,064,242	51,240	2.5	72,562	96,425	▲ 23,863	▲ 24.7	2,188,044	2,160,667	27,377	1.3
羽幌町	2,801,041	2,788,730	12,311	0.4	111,317	149,677	▲ 38,360	▲ 25.6	2,912,358	2,938,407	▲ 26,049	▲ 0.9
初山別村	1,241,763	1,260,516	▲ 18,753	▲ 1.5	37,284	52,805	▲ 15,521	▲ 29.4	1,279,047	1,313,321	▲ 34,274	▲ 2.6
遠別町	2,109,464	2,062,290	47,174	2.3	67,855	90,637	▲ 22,782	▲ 25.1	2,177,319	2,152,927	24,392	1.1
天塩町	2,320,743	2,323,692	▲ 2,949	▲ 0.1	79,640	108,545	▲ 28,905	▲ 26.6	2,400,383	2,432,237	▲ 31,854	▲ 1.3
町村計	14,910,788	14,833,298	77,490	0.5	514,751	697,594	▲ 182,843	▲ 26.2	15,425,539	15,530,892	▲ 105,353	▲ 0.7
合 計	19,438,172	19,276,182	161,990	0.8	770,841	1,029,345	▲ 258,504	▲ 25.1	20,209,013	20,305,527	▲ 96,514	▲ 0.5

		基準財政需要額		基準財政収入額		
留萌市	増	その他の教育費(人口)	+ 28百万	増	市町村民税(所得割)	+ 15百万
		社会福祉費	+ 27百万		森林環境譲与税	+ 7百万
	減	財源対策債償還費	▲ 56百万	減	固定資産税(償却資産)	▲ 15百万
		地域振興費(人口)	▲ 30百万		市町村民税(法人税割)	▲ 12百万
増毛町	増	社会福祉費	+ 21百万	増	森林環境譲与税	+ 5百万
		その他の教育費(人口)	+ 11百万		市町村民税(所得割)	+ 4百万
	減	財源対策債償還費	▲ 19百万	減	市町村民税(法人税割)	▲ 5百万
		小学校費(学校数)	▲ 9百万		自動車取得税交付金	▲ 4百万
小平町	増	その他の教育費(人口)	+ 16百万	増	森林環境譲与税	+ 9百万
		社会福祉費	+ 9百万		市町村民税(所得割)	+ 7百万
	減	地域振興費(人口)	▲ 13百万	減	自動車取得税交付金	▲ 5百万
		農業行政費	▲ 5百万		市町村民税(法人税割)	▲ 3百万
苫前町	増	過疎対策事業債償還費	+ 39百万	増	森林環境譲与税	+ 4百万
		その他の教育費(人口)	+ 11百万		市町村民税(所得割)	+ 3百万
	減	地域振興費(人口)	▲ 12百万	減	自動車取得税交付金	▲ 6百万
		包括算定経費(人口)	▲ 4百万		地方消費税交付金	▲ 2百万
羽幌町	増	社会福祉費	+ 19百万	増	市町村民税(所得割)	+ 10百万
		その他の教育費(人口)	+ 15百万		森林環境譲与税	+ 4百万
	減	財源対策債償還費	▲ 14百万	減	自動車取得税交付金	▲ 6百万
		地域振興費(人口)	▲ 10百万		低工法等による控除額※	▲ 4百万
初山別村	増	その他の教育費(人口)	+ 7百万	増	市町村民税(所得割)	+ 1百万
		林野水産行政費	+ 4百万		固定資産税(償却資産)	+ 1百万
	減	過疎対策事業債償還費	▲ 8百万	減	自動車取得税交付金	▲ 4百万
		道路橋りょう費(道路の面積)	▲ 6百万		固定資産税(家屋)	▲ 1百万
遠別町	増	過疎対策事業債償還費	+ 36百万	増	森林環境譲与税	+ 9百万
		下水道費	+ 12百万		市町村民税(所得割)	+ 6百万
	減	地域振興費(人口)	▲ 11百万	減	自動車取得税交付金	▲ 5百万
		財源対策債償還費	▲ 6百万		市町村たばこ税	▲ 1百万
天塩町	増	過疎対策事業債償還費	+ 23百万	増	市町村民税(所得割)	+ 9百万
		その他の教育費(人口)	+ 11百万		市町村民税(法人税割)	+ 7百万
	減	財源対策債償還費	▲ 20百万	減	自動車取得税交付金	▲ 8百万
		地域振興費(人口)	▲ 15百万		地方消費税交付金	▲ 2百万

※「控除額」=収入額が増加するため、交付税額は減少する

7 / 29 (月) の行事

報道発表資料の配付日時 7月24日(水) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和元年春の叙勲に係る勲章等の伝達式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和元年春の叙勲に係る勲章等の伝達式を次のとおり行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>【令和元年春の叙勲】</p> <p>○日時 令和元年(2019年)年7月29日(月) 11時00分～</p> <p>○場所 羽幌町役場 2階応接室</p> <p>○受章者 元 北留萌消防組合 焼尻消防団 団長 寺坂 國廣(てらさか くにひろ)氏 年齢: 70歳 現住所: 羽幌町</p> <p>○叙勲の種類 瑞宝単光章</p> <p>○伝達者 北海道留萌振興局副局長 沖野 洋</p>		
参考	<p>受章者の功績等の詳細については、北留萌消防組合消防本部総務課にお問い合わせください。</p> <p>北留萌消防組合消防本部総務課 (0164-53-2175)</p>		
報道(取材) に当たって のお願い	叙勲の受章は、本人にとって大変名誉なことであることから積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
担当 (連絡先)	<p>留萌振興局地域創生部地域政策課 主幹 小倉 敦 TEL ダイヤルイン 0164-42-8008</p> <p>留萌振興局地域創生部地域政策課 主事 菅沼 勇希 TEL ダイヤルイン 0164-42-8426</p>		

7 / 29 (月) の行事

報道発表資料の配付日時 7月24日(水) 14時00分

発表項目 (行事名)	第32回危険業務従事者叙勲に係る勲章等の伝達式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>第32回危険業務従事者叙勲に係る勲章等の伝達式を次のとおり行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>【第32回危険業務従事者叙勲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日時 令和元年(2019年)年7月29日(月) 15時00分～ ○場所 天塩町役場 2階応接室 ○受章者 元 北留萌消防組合 消防司令 梶浦 隆(かじうら たかし)氏 年齢: 69歳 現住所: 天塩町 ○叙勲の種類 瑞宝単光章 ○伝達者 北海道留萌振興局副局長 沖野 洋 		
参 考	<p>受章者の功績等の詳細については、北留萌消防組合消防本部総務課にお問い合わせください。</p> <p>北留萌消防組合消防本部総務課 (0164-53-2175)</p>		
報道(取材) に当たって のお願い	叙勲の受章は、本人にとって大変名誉なことであることから積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
担 当 (連絡先)	<p>留萌振興局地域創生部地域政策課 主幹 小倉 敦</p> <p style="text-align: right;">TEL ダイヤルイン 0164-42-8008</p> <p>留萌振興局地域創生部地域政策課 主事 菅沼 勇希</p> <p style="text-align: right;">TEL ダイヤルイン 0164-42-8426</p>		

8/1 (木)・6 (火)・8 (木) の行事

報道発表資料の配付日時 7月25日 (木) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和元年オロロンライン交通安全特別啓発事業について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>これから留萌管内は夏の行楽シーズンを迎え、オロロンライン（国道231号及び国道232号）を往来する車両が急増し、交通事故の多発が憂慮されることから、留萌地域においても飲酒運転やスピードの出しすぎなどによる事故が発生しないよう、「オロロンライン交通安全特別啓発事業」を実施しますので、お知らせします。</p> <p>1 実施日時・場所 8月1日 (木) 11:00~12:00 遠別町 道の駅富士見 8月6日 (火) 11:00~12:00 羽幌町 汐見駐車帯 8月8日 (木) 10:30~11:30 留萌市 塩見駐車帯</p> <p>2 主催 留萌地区交通安全推進協議会、留萌振興局、 留萌管内各市町村交通安全（運動）推進協議会（委員会）、 留萌管内各市町村、留萌管内各警察署</p> <p>3 内容 通過車両や駐車中のドライバーに啓発資材等を配布し、シートベルトの全席着用や、飲酒運転の根絶、スピードダウン等、交通事故の防止を呼びかける。</p>		
参考			
報道（取材） に当たって のお願い	交通安全を広く道民に呼びかけるため、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	留萌振興局 保健環境部 環境生活課（環境生活課長 遠藤 健司） （主事 関東 夏樹） TEL ダイヤルイン 0164-42-8429 （環境生活課長） 0164-42-8430 内線2965（主事）		

7 / 3 1 (水) の行事

報道発表資料の配付日時 7月30日(火) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和2年3月新規高等学校卒業予定者に係る 「るもい地域 合同企業説明会」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>留萌管内において令和2年3月に卒業を予定している高校生(以下「新規高卒者」という。)の就職については、公共職業安定所において、求人申込みの受付が開始されているところですが、例年、多数の新規高卒者が地元企業への就職を希望していることから、応募・推薦前に新規高卒者が直接、地元企業と接する機会を提供することで、就職活動への意欲向上と、地元産業への理解を深めるとともに、円滑な就職活動を進めてもらうことを目的として、「るもい地域 合同企業説明会」を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時 令和元年7月31日(水) 13:30~15:40 2 開催場所 北海道留萌合同庁舎 2階 講堂 3 参加予定者 (1) 令和2年3月高等学校卒業予定者 参加対象高等学校(留萌管内の全日制高等学校) 留萌高等学校、苫前商業高等学校、羽幌高等学校、 遠別農業高等学校、天塩高等学校 (2) 企業 留萌管内企業等 23事業所(別紙参加企業一覧参照) 4 主催者 北海道留萌振興局・留萌公共職業安定所・北海道教育庁留萌教育局 5 過去の開催状況 ・平成27年8月24日 参加企業23、参加生徒64名(4校) ・平成28年8月26日 参加企業23、参加生徒43名(4校) ・平成29年8月10日 参加企業24、参加生徒39名(3校) ・平成30年8月9日 参加企業23、参加生徒33名(3校) 6 求人スケジュール (1) 求人受付開始 令和元年6月 1日 (2) 推薦開始 令和元年9月 5日 (3) 選考・採用内定開始 令和元年9月16日</p>		
参 考			
報道(取材)に当たってのお願い	令和2年3月新規高等学校卒業者に係る企業による選考開始日(9月16日)を前に地元企業への理解を深めていただくため開催するものですので、積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当(連絡先)	留萌振興局産業振興部商工労働観光課 商工労働観光課長 後藤 祐司(内線2400) 商工労働係長 辻 直樹(内線2411) TEL ダイヤルイン 0164-42-8438 0164-42-8440		

令和2年3月新規高等学校卒業予定者に係る
「るもい地域 合同企業説明会」開催要領

1 趣 旨

留萌管内において令和2年3月に卒業を予定している高校生（以下「新規高卒者」という。）の就職については、公共職業安定所において、6月1日から求人申込みの受付が開始されたところだが、例年、多数の新規高卒者が地元企業への就職を希望していることから、応募・推薦前に新規高卒者が直接、地元企業と接する機会をより多く提供することで、就職活動への意欲向上と、地元産業への理解促進を図り、新規高等学校卒業予定者の就職活動を支援する。

2 主 催

留萌公共職業安定所
北海道留萌振興局
北海道教育庁留萌教育局

3 開催日時

令和元年7月31日（水） 13:30 ～ 15:40（2時間10分）
（受付 13:00～13:20）

4 場 所

北海道留萌合同庁舎 2階 講堂
留萌市住之江町2丁目1-2 （TEL 0164-42-8440）

5 合同企業説明会内容

(1) 参加対象生徒

留萌振興局管内の高等学校（※）を令和2年3月に卒業予定の者で就職を希望する者

※ 参加対象高等学校（管内全日制高等学校、5高校）

留萌高等学校、苫前商業高等学校、羽幌高等学校、遠別農業高等学校、天塩高等学校

(2) 参加対象企業

留萌管内企業等（23企業以内）

※ 民間事業者優先・応募者多数の場合は抽選

ホームページ等にて参加企業を公表する。

6 過去の開催状況

- 平成27年 8月24日 参加企業：23企業 参加生徒：64名（4校）
- 平成28年 8月26日 参加企業：23企業 参加生徒：43名（4校）
- 平成29年 8月10日 参加企業：24企業 参加生徒：39名（3校）
- 平成30年 8月 9日 参加企業：23企業 参加生徒：33名（3校）

7 求人申込等スケジュール

- 求人受付開始 令和元年 6月 1日
- 求人公開開始 令和元年 7月 1日
- 推薦開始 令和元年 9月 5日
- 選考・採用内定開始 令和元年 9月16日

るもい地域合同企業説明会 参加予定企業

R1.7.29現在

企業・団体名	住所	電話番号
1 生活協同組合 コープさっぽろ 旭川地区本部	旭川市北門町14丁目2144-129	0166-52-2378
2 ハラダ工業株式会社	留萌市栄町2丁目7番31号	0164-42-2525
3 北日本水産物株式会社	増毛町暑寒海岸町131番地の4	0164-53-3333
4 萌州建設株式会社	留萌市開運町2丁目1番1号	0164-42-2255
5 南るもい農業協同組合	留萌市高砂町3丁目4	0164-42-1122
6 株式会社クニマレコンフォートプラス オーベルジュましけ	増毛町別荘217番地の1	0164-53-2222
7 新星マリン漁業協同組合	留萌市明元町5丁目3番地	0164-43-1111
8 白鳥建設工業株式会社	留萌市塩見町332番地の10	0164-43-5511
9 株式会社堀口組	留萌市高砂町1丁目4番15号	0164-43-3600
10 医療法人社団心優会 留萌記念病院	留萌市開運町1丁目6番1号	0164-42-0271
11 株式会社ファミリーケアサポート	留萌市栄町1丁目5番6号	0164-43-5600
12 株式会社東北建設	苫前町字古丹別168番地の2	0164-65-4151
13 医療法人社団萌仁会 荻野病院	留萌市大町3丁目28番地1	0164-42-1406
14 増毛町立明和園	増毛町見晴町438番地の1	0164-53-1601
15 株式会社ネオリサイクル	留萌市春日町2丁目44番地10	0164-43-5401
16 三協建設株式会社	留萌市末広町3丁目1番1号	0164-42-1475
17 ぐるめ食品株式会社	増毛町弁天町1丁目12番地1	0164-53-1213
18 留萌信用金庫	留萌市花園町2丁目1番8号	0164-42-1250
19 株式会社ハスコムモバイル (ドコモショップ留萌店)	旭川市4条西3丁目1-11ハスコムビル3F	0166-27-1888
20 北海道警察 旭川方面本部	旭川市1条通25丁目487番地の6	0166-35-0110
21 萌福祉サービス	札幌市西区山の手1条1丁目3番地MOEbidg2F	011-612-0311
22 自衛隊旭川地方協力本部 留萌地域事務所	留萌市開運町1丁目	0164-42-4650
23 株式会社エムデジ	小樽市新光1丁目1番1号パシオズ朝里ビル	0134-54-0088

7 / 3.0 (火) の 発 表

報道発表資料の配付日時 7月30日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度少年の主張留萌地区大会の結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>昨日、7月29日(月)14:00から留萌合同庁舎2階講堂で開催された標記大会につきまして、次のとおりとなりましたのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○最優秀賞 学校名・学年 苫前町立 古舟別中学校2年 (1名) 氏名 斉藤 夏華 (さいとう なつか) 発表テーマ 「なりたい自分になるために」</p> <p>○優 秀 賞 学校名・学年 増毛町立 増毛中学校3年 (2名) 氏名 三國 楓華 (みくに ふうか) 発表テーマ 「なってみせる！」</p> <p style="margin-left: 100px;">学校名・学年 遠別町立 遠別中学校3年 氏名 坊 星桜 (ぼう せいる) 発表テーマ 「たった一つの出会いから」</p> <p>・参 考：最優秀賞受賞の斉藤夏華さんは、留萌地区代表として、9月5日(木)に札幌の道民活動センター(かでの2・7)で開催される全道大会に出場します。</p>		
参 考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 (場所)	同時レク	
担 当 (連絡先)	留萌振興局保健環境部環境生活課 (課長:遠藤、担当者:山田) TEL ダイヤルイン 0164-42-8430 内線2964		